

## ジャノメチョウ科 (Satyridae)



属 Lethe  
種小名 rohria  
英名 /  
和名 **ウラマダラシロオビヒカゲ**  
分布 India~Thailand~Taiwan  
開長 66mm♂  
食草 イネ科のコガネススキMiscanthus flavidus  
c.f.文献2①



属 Mycalesis  
種小名 ita  
英名 /  
和名 **イタコジャノメ**  
分布 Philippine  
開長 40mm  
食草 イネ科のエダウチチジミササ c.f.文献2①



属 Neorina  
種小名 lowii  
英名 /  
和名 **ムカシヒカゲ**  
分布 SundaLand  
開長 120mm  
食草 竹類 c.f.文献2①

本属はヒカゲチョウが代表種。分布の中心はヒマラヤでセイロン~北中国、Sundaland~モルッカ諸島に広がる。林辺のみに生息し、とくに夕方に活発に飛ぶ。

アフリカ~インド・オーストラリア区に分布。雨期と乾季で模様が変わる。ある種は普通種、ある種は稀な種である。殆どの種は低地を好む。食草はカヤツリグサとイネ科。

林間の蝶でシツキム~Sundalandに生息。東南アジア最大のヒカゲチョウ、筆者にも飛んでいるとモンキアゲハのように見えた。化石が採掘された数少ない蝶でムカシアゲハという。